

事業所におけるクラスターの発生について（第１報）

令和３年９月６日（月）、本市内の事業所において、咽頭痛や咳などの症状があるにもかかわらず出勤するなどして感染が拡がり、クラスターが発生しました。

現在、患者の行動歴など、積極的疫学調査を実施しており、その結果把握した濃厚接触者等に対しては、健康観察及びＰＣＲ検査を適切に実施することとしています。

１ 経緯等

- ・ ８月３１日（火）、本市内の事業所の従業員２名が体調不良のため、医療機関を受診し、ＰＣＲ検査を受検したところ、翌日、両名の陽性が確認されました。
- ・ また、同事業所の従業員３名が体調不良等のため、９月１日（水）以降、医療機関等においてＰＣＲ検査を受検したところ、９月６日（月）までに、全員の陽性が確認されました。

結果判明日	人数	公表日
９月１日	１名	９月２日
	１名	市外の保健所から公表
９月２日	１名	９月３日
９月３日	１名	９月４日
９月６日	１名	９月７日

- ・ 患者全員が宿泊療養施設等で療養中です。
- ・ 本人等からの申告によれば、発症前１４日以内に渡航歴及び県外往来はありません。

２ 患者概要

(1) 年代

区分	20代	30代	40代	50代	計
従業員	1	1	1	2	5

※このうち１名は、市外在住者のため本市患者に含めない。

(2) 居住地

広島市

(3) 症状

軽症